

《教育研究創発国際卓越大学院教育プログラム(WINGS-CER)》

<http://www.p.u-tokyo.ac.jp/gs/wings-cer>

教育研究創発国際卓越大学院 World-leading INnovative Graduate Study for Creating Educational Research (WINGS-CER)

養成する人材像：過去と未来を検証・架橋しエビデンスと明確な理念に基づいて政策立案並びに分野融合型の教育関連の先導的な理論と実践を創発し、その成果を広く社会および海外に発信する「知のプロフェッショナル」

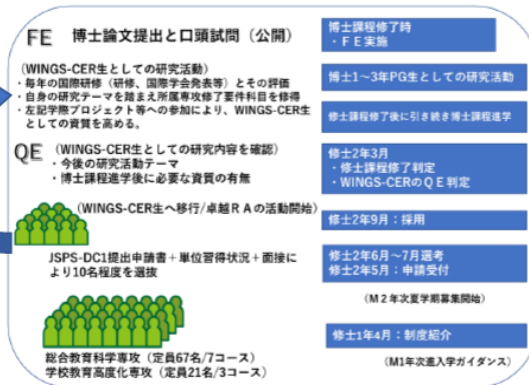
人材ニーズ：国内外の大学・研究所、国内外の行政機関やシンクタンク、NGO等に上記のような高度なプロフェッショナルを輩出



分野融合型の先導的教育研究とその国際発信



担い手となる知のプロフェッショナルの育成



- ・本プログラムは、新たな教育研究の創発に貢献する国際的人材を育成することを目的とするもので、修了者には、学位記とは別に、本プログラムの修了証を交付します。
- ・国際派リーダー人材の養成のため、「国際研修」を必修科目としています。具体的には、外国でのフィールドワーク、インターンシップ、国際会議における報告等が「国際研修」単位取得の要件となります。
- ・応募者には、日本学術振興会特別研究員(DC1)への申請で作成した書類を、教育学研究科事務に提出していただき、その書類にもとづいて選抜を行います。プログラム生への採用は、教育学研究科内において毎年10名程度です。
- ・プログラム生になれば、修士課程在学中(2年次後半)は、卓越RA(リサーチ・アシスタント)としての業務(自身の研究テーマに基づく学術研究業務)に対し月額8万円の報酬が、博士課程在学中(3年次まで)は月額18万円の研究奨励金が支給されます。

《SPRING GX について》

https://www.cis-trans.jp/spring_gx

- ・本プログラムはグリーントランスフォーメーション(GX)実現に向けて活躍する人材の輩出を目的としています。
- ・社会課題の解決に自らの専門性を発揮するためのトランスファラブルスキルの養成をめざし、大学本部が提供するGX基幹プログラム(GX俯瞰講義、グリーン未来交流会、GXインスパイア講義)、高度スキル養成プログラム(海外派遣プログラム、産学連携インターンシップ、キャリアパス支援)への参加を義務づけています。また、所属WINGSが別途提供する高度スキル養成プログラムに毎年参加することもあわせて義務とされています。
- ・今回、博士課程新規進学者を対象としたプロジェクト生の募集人数は全学で350名程度で、教育学研究科からは14名が採用されました。
- ・プロジェクト生になれば、毎月18万円の研究奨励費と年間36万円の研究費および海外渡航費(※別途審査あり)が支給されます。なお、SPRING-GX制度見直しにともない、2027年度以降、留学生に対する研究奨励費は毎月9万円の支給となります。
- ・SPRING-GX制度は、2027年度から新しい枠組に変更される予定です。それに関する詳細等は、SPRING-GXのWebサイトを適宜確認してください。